

優良住宅部品認定基準「^{へだていた}隔板」を新規に制定しました

2022年2月15日

一般財団法人ベターリビング

一般財団法人ベターリビングは、優良住宅部品認定基準（以下「BL認定基準」という。）「隔板」を新規に制定し、2022年2月15日付で公表・施行しました。

「隔板」は、集合住宅や福祉施設などのバルコニーを住戸ごとに仕切り、火災時等にはそれを蹴破る等して避難経路を形成する住宅部品です。

この製品は、バルコニーという常時風が吹きつける環境下に設置されることから、十分な耐風圧性能が求められますが、これまで、隔板に求められる耐風圧性能を公に示した基準類はありませんでした。本基準が制定されることによって、一定の性能を有した「隔板」の普及につながることに加え、隔板に求められる性能に関する意識が、設計者や施工者、ユーザーの間で高まることが期待されます。

また、力の弱い高齢者らが避難時にボードを割ることなくパネルを開放して避難できる隔板を社会貢献優良住宅部品（BL-bs 部品^{※1}）として認定する付加基準を併せて制定しました。この隔板には、パネルを取外して開放する「パネル取外しタイプ」と、パネルをドアのように開放でき車椅子利用者も避難可能な「扉タイプ」があります。

今回の制定に合わせ、タブレット・スマートフォン等で閲覧可能なマルチデバイス対応の電子ブック『優良住宅部品（BL部品）ガイドブック』も更新しましたので、是非ご活用ください。<https://www.cbl.or.jp/blsys/guide/index.html>



※1：社会貢献優良住宅部品（BL-bs：Better Living for better society）とは、BL部品うち、より良い社会の実現に寄与するものとして特徴を備えた優良住宅部品のこと。

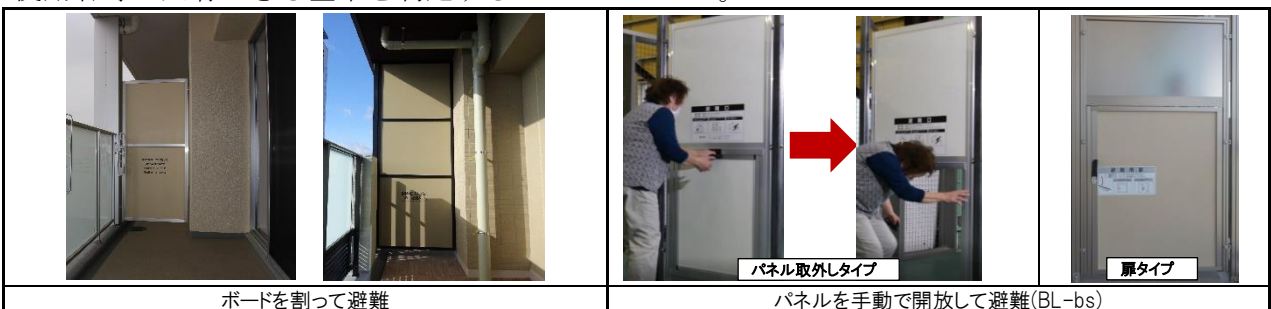
BL-bsの隔板は、高齢者・障害者を含む誰もが安心して生活できる社会の実現に寄与する特長を有しています。

1 BL認定基準「隔板」の新規制定

1) 新規制定の背景

近年の大型台風による強風が原因で隔板自体が飛ばされるケースがありますが、隔板に必要な強度は公に示されていません。強風で飛ばされない一定の品質を有する隔板を普及させるためには、隔板に求める耐風圧性能を明確にすることが必要です。

このような現状を踏まえ、隔板に求める性能を一つに取りまとめ、設計者や製造者、施工者、使用者等が共有できる基準を制定することとしました。



協力：(一社)リビングアメニティ協会手すりユニット委員会・補助手すり委員会※写真はBL認定品ではありません。

<問い合わせ>住所：〒102-0071 千代田区富士見 2-7-2
 担当：住宅部品事業推進部 企画開発課
 電話：03-5211-0572

2) 認定基準制定のポイント

本認定基準の主な制定のポイントは、下記のとおりです。

- ① 住宅の他、福祉施設や宿泊施設などのバルコニーに設置するものを対象としました。
- ② 隔板の表示は、子供から高齢者まで幅広い年齢の居住者が避難に支障なく隔板を除去・開放できるように、見えやすい文字体にすることや漢字にフリガナを振る、使用方法を図で示すなどの対応を求めました。
- ③ バルコニーに設置される墜落防止手すりに対する足がかり防止に配慮しました。
- ④ 「隔板の等分布荷重試験」を行い、台風（各地方の基準風速以内）で隔板が飛ばされない安定性の確保を求めました。
- ⑤ B L - b s 部品の隔板は、ボードを割らずに手動で開放して避難できるものとしました。開放する方法により、パネルを取外す「パネル取外しタイプ」とパネルを開閉する「扉タイプ」があります。「扉タイプ」は車椅子利用者が車椅子に乗車したままパネルを開放して通り抜けできる大きさの開口部を確保しています。

以 上